

# 「安富照人さん」 矢野賞受賞

岡山農業普及指導センター

## 1. はじめに

次代の岡山県農業を担う優秀な青年農業者を表彰する第57回矢野賞(財団法人矢野恒太記念会主催)を、岡山市北区下足守の酪農家、安富照人さん(36)が受賞されました。

今回の受賞は、酪農家として生乳の生産からアイス加工・販売に至るまでの6次産業化のパイオニアとしての業績や、法人経営のスキルアップ化、青年農業者グループ活動と地域農業への貢献が高く評価されたことによるものです。

安富さんは、平成9年に酪農学園大学を卒業し、同年就農しました。

これまでの安富さんの取り組みを紹介します。

## 2. 主な取り組み

### (1) 県内初のアイスクリーム製造・販売

就農時、将来の酪農経営の方向として、規模拡大か生乳加工かという2つの選択肢の中で自家生乳の加工の道を選び、県内の酪農家として初めてアイスクリームの製造・販売に取り組み、農業者が生産(1次産業)・加工(2次産業)・販売(3次産業)を行う6次産業化のパイオニアとして、アイスクリーム加工を行う他の酪農家のモデルとなっています。

加工部門の立ち上げに当たって、加工技術の習得、保健所への営業許可申請、販売施設の整備等を行い、各種イベントへの出店やマスコミへのPR、消費者との交流会、ダイレクトメールなど販路開拓にも積極的に取り組むとともに、地元素材を使った季節商品の開発・販売も行い、現在年間11万人の来客で、31万個の売り上げがあります。

### (2) ストレスのより少ない飼養環境づくり

フリーバーン牛舎の導入を中心としたカウ・

コンフォートに取り組むとともに、給餌の省力化と飼料効率の向上のためのTMR(完全混合飼料)や受胎率向上のための発情発見機などの技術を積極的に取り入れています。また、ふん尿処理には乳酸菌を活用し、国内産バーク(樹皮)やコーヒー粕を使用した良質なたい肥を生産し地元農家に販売しています。

### (3) 法人経営のスキルアップ

社内にコーチングの顧問を置き、従業員の資質向上や経営主と従業員の円滑な意思疎通が図られるよう週1回ミーティングを行っているほか、顧問税理士が実施する研修にも参加するなど、自分自身のスキルアップにも意欲的です。

### (4) 青年農業者クラブ活動と地域農業への貢献

青年農業者クラブ活動に意欲的で、地元青年農業者クラブや地方協議会の会長・副会長を歴任するなど、青年農業者や地域住民から高い評価を得ています。

また、牧場を教育の場として開放する酪農教育ファームとして、小中高校生の酪農体験の受入れを行っているほか、牧場イベントや店舗で近隣農家の野菜販売等を行うことにより、地域農業の活性化にも貢献しています

